



Eco City



宣言 2 温室効果ガス排出量「ゼロ」に向けた取り組み

次世代自動車のすすめ

次世代自動車とは「ハイブリッド・電気自動車・燃料電池車・天然ガス自動車」などの大気汚染物質や温室効果ガスの排出が少なく、燃費性能が優れている環境にやさしい自動車のことを言います。

CO₂ 排出量比較

約 52%削減



温室効果ガス低排出量車両より(環境省)

次世代自動車のメリット



1 環境に優しい

次世代自動車(ハイブリッドは電気走行時)は走行時に CO₂ を排出しません!

ガソリン車
10,000km 走行時
二酸化炭素排出量
1.32t-CO₂

= スギの木 150 本分
年間 CO₂ 吸収量



Check



2 乗り心地が快適

ガソリン車と比較すると音や振動が少なく加速がスムーズ



3 災害時も安心

V2H(電気自動車等用充放電システム)と併用することで災害時の非常電源(蓄電池)として活用することが可能

災害時の停電対策に EV を蓄電池として使える 電気料金の節約

EV 乗るなら V2H

一律 5 万円

温室効果ガス排出量ゼロ
災害時の停電ゼロ

V2Hとは

「V2H」とは、クルマから家へ(Vehicle to Home)を意味する言葉で、電気自動車(EV)等の充電と放電を可能にする設備のことをいいます。EV を走る蓄電池として活用できることから、太陽光発電システムなどと併用することで CO₂ の排出を削減することができ、家計や環境にやさしく、災害時の非常用電源にもなる設備です。

■要件

- 1 住宅用太陽光設備等と接続していること
- 2 一般社団法人次世代自動車振興センターが実施する補助金の対象として指定された製品であること
- 3 新築・保険開始日から補助金の年度内であること
- 4 V2H が利用可能な車両を所有していること

V2H を蓄電池に

貯める 使う

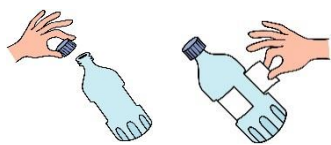
ペットボトルの水平リサイクル

ペットボトルの水平リサイクルとは、使用済みのペットボトルを再びペットボトルに加工するリサイクル方法のことでボトル to ボトル(B to B)と呼ばれています。石油資源を循環させるため、従来の石油からペットボトルを作る製造方法に比べて CO₂ 排出量を約 60% 削減できます。

BtoB には綺麗な状態のペットボトルが必要です。以下のことに気を付けて分別にご協力ください。

① キャップ、ラベルをとる

キャップとラベルはプラスチック類へ



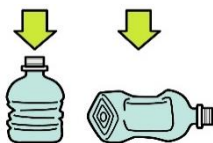
② 水ですすぐ

中身を空にして、きれいにする



③ つぶす

効率の良い運搬のため小さくつぶす



④ 緑色のコンテナへ

持ってきた袋から出している



— ボトル to ボトル —

サントリー・アサヒ飲料と協定を締結し、回収したペットボトルをすべてペットボトルに再生します。

SUNTORY

Asahi
アサヒ飲料

■問合せ

地球環境課 資源対策係

TEL0276-47-5126

「館林市公式LINE」を活用しよう!(無料)

- ☑ ごみの日の通知
- ☑ ごみ便別検索機能
- ☑ ごみの日カレンダーの検索

館林市 公式LINE

ID: @tatebayashi_city



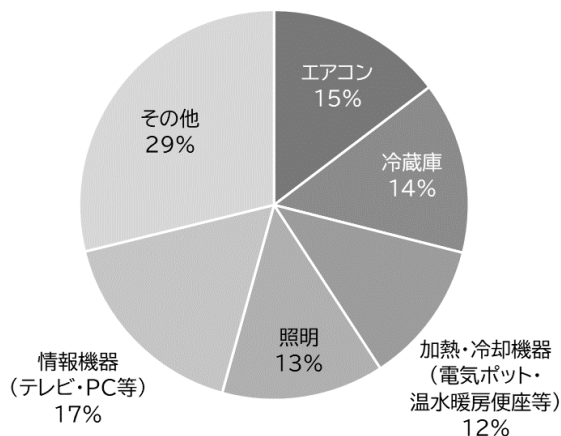
-冬の省エネ術- 省エネルギー月間



家庭における電気の使用割合

寒い冬はエネルギー使用量が増える季節です。
ちょっとした工夫で省エネに取り組んでみましょう

家庭における消費電力量の内訳



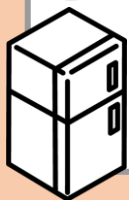
参考)温室効果ガスインベントリオフィス/全国地球温暖化防止活動推進センター

エアコン



- ☑ 重ね着や加湿で体感温度を上げましょう
- ☑ フィルターの清掃をしましょう
- ☑ 扇風機等で暖気を循環させましょう
- ☑ 窓を厚手のカーテンで覆いましょう

冷蔵庫



- ☑ 設定温度を1段階下げましょう(強→中)
- ☑ 開閉回数を減らしましょう
- ☑ 食品を詰め込み過ぎないようにしましょう
- ☑ 壁との間に間隔をあけて設置しましょう

照明



- ☑ 不要な照明は消しましょう
- ☑ 部屋の明るさを下げましょう
- ☑ LEDへ転換しましょう



暖房器具



こたつ

- ☑ 上掛けを使用し暖気を逃がさないようにしましょう

電気カーペット

- ☑ 暖房面積を半分にしましょう
- ☑ 断熱マットを下に敷きましょう

温水洗浄便座

- ☑ タイマー機能を使用しましょう
- ☑ 未使用時はふたを閉じましょう

その他

テレビ



- ☑ 画面の輝度を下げましょう

洗濯機・乾燥機

- ☑ 洗濯容量の8割を目安に
- ☑ 部屋干しと併用しましょう



発行

館林市

地球環境課

〒374-8501 館林市城町1番1号

TEL:0276-47-5124 E-mail:kankyo@city.tatebayashi.gunma.jp

ホームページにも掲載しています 「館林市 環境情報紙」で検索

<https://www.city.tatebayashi.gunma.jp/s024/kurashi/120/050/010/20200108092000.html>

